

PFLJ 令和6年度 事業計画（案）

啓発事業

●HP・広報

- ・HP に英語での活動紹介ページを作成し、多くの人に活動を知ってもらえるように努める
- ・Yahoo! ネット募金など寄付のプラットホームの広報を行う

●会員の増員

- ・SNSを中心に会員でのサポート協力を声かけする
- ・イベントで募集チラシを配布する

●ドクタードッグ

- ・新規ドクタードッグの育成を年間5頭目標に行う
- ・毎月3回のドクタードッグ活動为目标に活動を行う
- ・ドクタードッグへの研修を行う

救済事業

1) 動物の救済

●救済目標数

- ・引き取り・譲渡による救済 20頭
- ・里親探しなどの協力による救済 10頭
- ・ミルクボランティア・一時預かりなどの協力による救済 10頭
- ・しつけ方指導、飼い方指導、里親探し指導など、指導による救済 700頭

●救済動物

- ・行政と連携し社会化、トレーニングの協力・引き取り・里親探し支援を行う
- ・問題行動による飼育環境や飼い主との関係改善のための一時保護などの支援を行う
(継続)
- ・ペット飼育可能な高齢者施設や支援施設への講習を行い、施設職員の知識向上に活用してもらう
- ・フォスターファミリーの募集を行い、保護犬たちのケア・家庭での訓練を行う

●リホーム家族対応

- ・アフター・フォローの充実、同窓会の開催
- ・LINE@を活用し、飼育相談を行う

●ボランティアの充足

- ・ボランティアが連絡をしやすいようLINEでの連絡手段を検討する
- ・専門学校への訪問や講習を行い、動物福祉に興味を持ってもらう
- ・ボランティアの不足している日程を既存の登録者などに告知し協力を依頼する

●リホーム家庭の開拓

- ・インスタグラムなどSNSで保護犬・猫の紹介を行う
- ・季刊誌などで譲渡の流れなど紹介を行う
- ・保護犬たちの適性を見ながら聴導訓練を行い、家族の生活に寄り添える犬がいることを知ってもらう

2) 動物飼養指導

●社会化スクール

- ・ 犬の社会性を身に付ける場所を提供するほか、個体に合わせた基礎トレーニングを行い、飼い主に指導する（継続）
- ・ 開催ごとにテーマを考え、犬のトレーニングやストレス発散に努める

●しつけ方教室

- ・ 問題行動で悩む飼い主に対し、プライベートレッスンを実施する
- ・ 散歩など困りごとのテーマに合わせた教室の実施
- ・ 季節に応じてしつけ教室の時間を変更し、参加者のニーズにこたえ、継続したしつけの実施をしてもらえるようにする
- ・ 保護犬クラスを実施、PFLJ以外で譲渡された保護犬の飼い主にも飼育に必要な情報やしつけの講習を行う

動物福祉教育事業

- ・ 学校での行事、指導プログラムに参加し、子どもたちとイベントの企画をする
- ・ 他の親子イベントなどとコラボをし、多くの人に教育イベントに参加してもらう
- ・ 教育関係者との座談会を開催し意見交換を行い向上に努める（継続）

街頭活動事業

- ・ 看板や募金箱など備品の整備、リニューアルを行い、より活動に興味を持ってもらえるように努める

募金箱設置活動

- ・ 既存の設置店に訪問し、フォローアップや募金箱のメンテナンスを行う
- ・ 募金箱が目立つようにポップを作成する

その他

- ・ 助成金のリサーチ、申請
- ・ クラウドファンディングの企画

スタッフの知識・技術の向上

- ・ 勉強会・講習会を定期的で開催
- ・ 各種講習会・研修会へのスタッフ派遣
- ・ 資格取得へのサポートを行う